

千葉県医療的ケア児等支援センター ぽらりす

ぽらりすは、医療的ケア児者と重症心身障害児者等の成長発達が保障され、あたりまえの暮らしができるよう、ご本人と家族・支援者を見守り支援します。空を見上げると、いつも北の空で光を放つ北極星のように、千葉県のどこに暮らしていても迷った時に光を放ち道しるべとなることを目指します。



- 機能 1 相談支援
- 機能 2 人材育成
- 機能 3 機関連携・協働
- 機能 4 地域体制整備
- 機能 5 情報収集・発信
- 機能 6 権利擁護と虐待防止

令和 4 年 7 月 1 日開設
千葉リハビリテーションセンター受託



機能 1 相談支援

医療的ケア児者や重症心身障害児者(医療的ケア児等)のご本人・ご家族・支援者からの相談に応じます。

★ワンストップの相談対応



- センターに医療的ケア児等コーディネーターを配置し、直接面談、電話相談、メール相談を実施し、必要に応じて各専門職からアドバイスを行います。

★家族支援ルームの開設

- 家族支援ルームを開設しご本人もご家族もくつろげる空間でゆっくりとお話を伺える場を提供します。

★地域の支援者と協働

- 地域の医療的ケア児等コーディネーターや相談支援専門員等になぎスーパーバイズによるバックアップを行います。

ぽらいすの体制

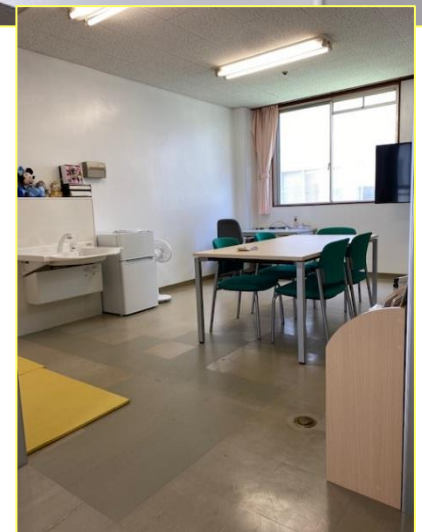


開所式にて
熊谷知事と石井センター長



職員体制

センター長 小児科医(兼)
医療的ケア児等コーディネーター SW4名(専1・兼3)
事務職員 1名(兼)





機能2 人材育成



医療的ケア児等を支援する専門職（医師・看護師・セラピスト・保育士・介護職・コーディネーター等）を育成します。

★支援者養成研修の開催

- ・研修会の開催や実習の受入れ、受入れの斡旋を行います。
- ・市町村職員の研修会を開催し、丁寧な窓口対応に繋がります。

★専門職の派遣

- ・地域の専門職への技術支援を行えるよう直接派遣、または各種事業を紹介し専門職派遣の斡旋を行います。

★医療的ケア児等コーディネーターの育成

医療的ケアに対応できる支援者の育成 1

令和4年度研修計画(案)		
1	市町村小中学校看護師のための研修会	8月頃
2	未就学児通所施設の看護師のための研修会	9月頃
3	医療的ケア児等を支援する訪問看護師等研修	
4	医療的ケア児等を支援するヘルパー等研修	
5	医療的ケア児等を支援する看護師実技研修	
6	医療的ケアの必要な重症心身障害児の移行期支援における成人診療医研修	
7	医療的ケア児等コーディネーターフォローアップ研修	
その他ご要望の上がった研修を実施予定		



医療的ケアに対応できる支援者の育成 2

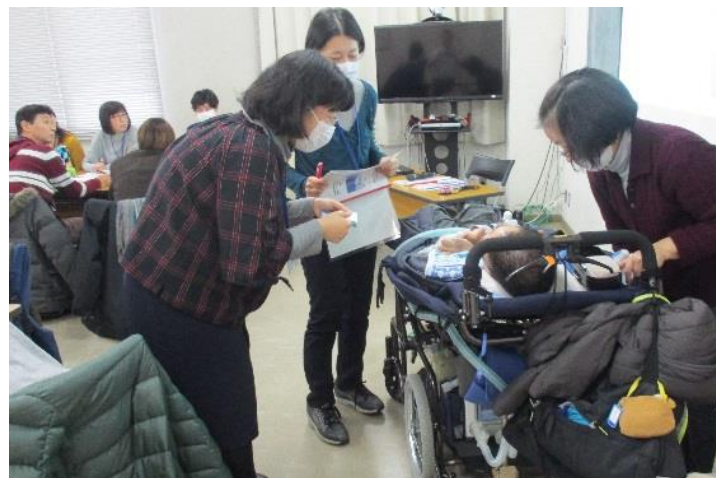
主治医から訪問看護師に指導

呼吸器使用の重症心身障害児への医療手技を直接



医療的ケア者と家族から支援者に

医療的ケア児等コーディネーター研修にて直接指導



生活介護の看護師へ実技指導

通園えぶり看護師から実技指導



医療的ケア児が通う保育所で

理学療法士と保育士が姿勢や遊びの指導





機能3 機関連携・協働



医療・福祉・保健・教育・就労等各機関が互いの取り組みを共有し、効果的に機能できるように連携・協働を支援します。

★各機関・各協議会をつなぎ機能強化

★行政の横断連携による課題解決を提案

★医療的ケア児等コーディネーターの連携

- 各市町村等に配置された医療的ケア児等コーディネーター会議を定期開催し、地域の取り組みを共有します。
- 困難事例の相互のアドバイスをを行い、県内全域の支援の質の向上を目指します。
- 全国の医療的ケア児等コーディネーターと情報交換を行います。

重症児者のあたりまえの暮らしの実現には課題山積

保育所を利用
できない

短期入所がい
つもいっぱい

災害時が不安

トランジッショ
ンの担い手

スクールバス
に乗れない

特別支援学校
の付き添い期
間が長い

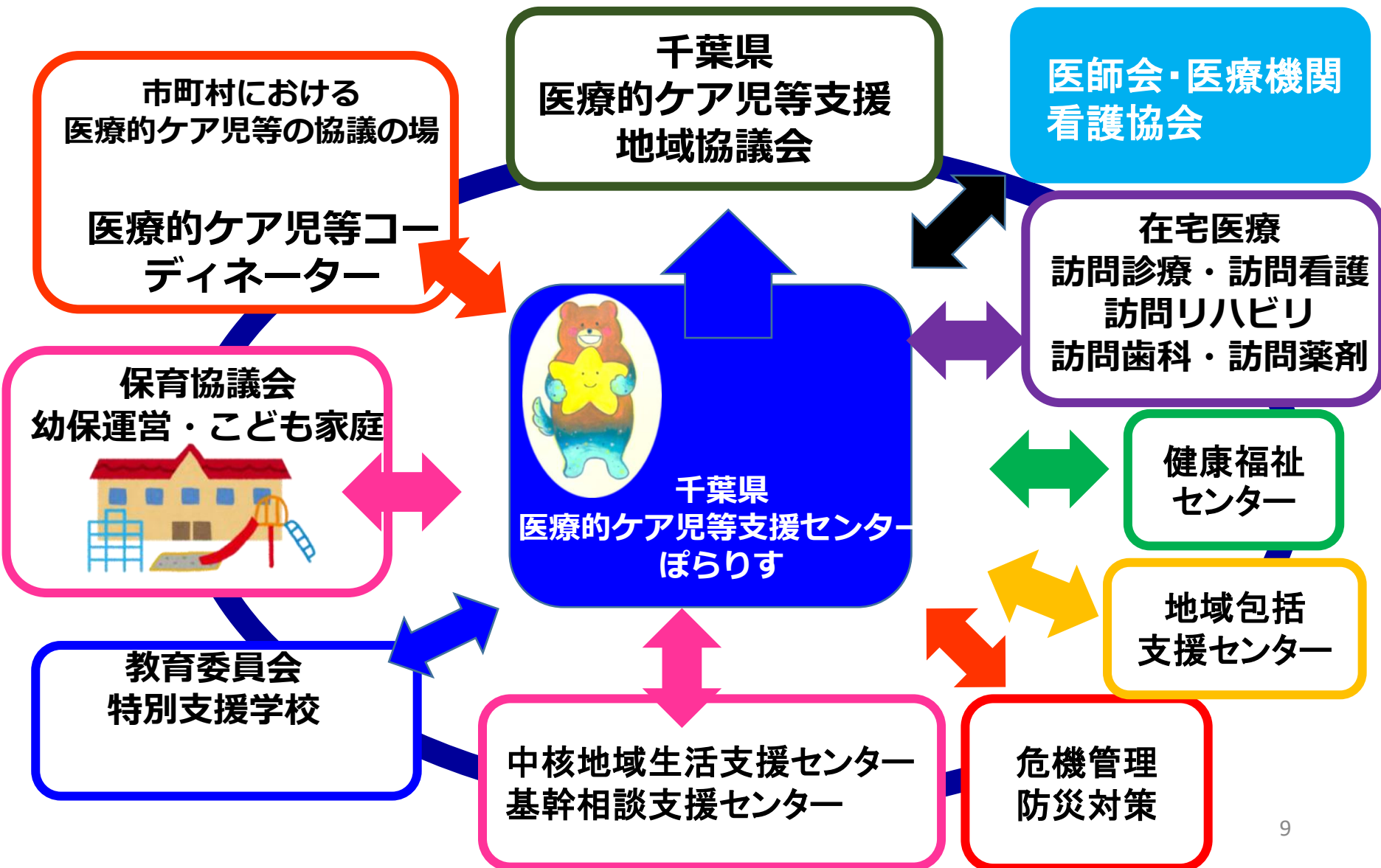
親亡き後の受
入れ先がない

地域にかかり
つけ医がない

卒後の進路に
空きがない

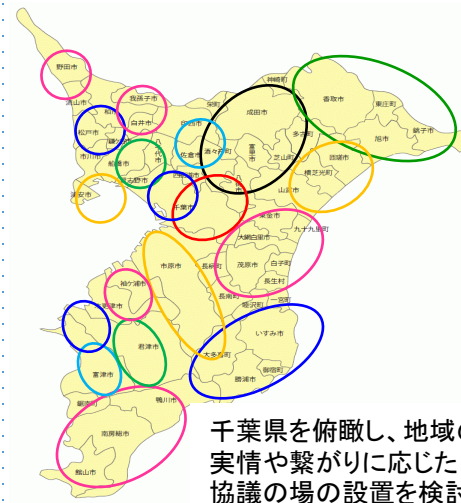
**相談支援で話を伺い、機関に繋ぐだけでなく、
課題解決に向けてソーシャルアクション！**

機関をつなぎ施策を提案





機能4 地域体制整備



千葉県を俯瞰し、地域の実情や繋がりに応じた協議の場の設置を検討

医療的ケア児等が地域で安心して暮らせるよう、地域に出向き市町村等における地域の支援体制構築のための支援を行います。

- ★医療・福祉・保健・教育等、地域の機関連携を支援
- ★市町村における実態調査の定例化
- ★医療的ケア児等協議の場の設置促進・活性化
- ★医療的ケア児等コーディネーターの配置・活用支援
- ★個別避難計画の策定等、市町村における医療的ケア児等の大規模災害時の支援対策を提案

実態調査から個別避難計画、避難訓練へ

令和2年度 重症心身障害児者・医療的ケア児者調査カード

該当するものに○を付けてください ⇒ 1 重症心身障害児者 2 医療的ケア児者
※両方該当する場合は両方に付けてください

氏名(フリガナ)	()	性別	男・女
<p>重症心身障害児者および医療的ケア児者の実態調査から</p>			

※：自宅地域のハザードマップの確認
○：避難場所・避難ルート・避難方法の確認
○：家庭内での避難方法の共有
○：医療用具・衛生材料の備蓄
○：食料品・飲料水の備蓄
○：停電時の電源確保

※：停電時の医療機器への対応
○：要支援者名簿への記載
○：家族以外で支援を依頼できる人との情報共有
○：利用している各機関との情報共有
○：隣人・町内会での情報共有
○：その他「」

※裏面に続きます

ならとも避難ぷらん(案)

(フリガナ)	()	性別	本人等
氏 名	()	男・女	()
生年月日	昭和・平成・令和 年 月 日	歳	()
住所	習志野市	()	
連絡先	電話 [()] 携帯電話 () [()] Fax [()] E-mail [()]	() [()]	
診断名・障がい名	居住環境 (1) マンション (2) 戸建 (3) 団地 見取り図 避難室の位置、普段いる場所		
避難の状況	<p>大さき 立保持はできる 室内を低い歩きなどで移動できる 歩行が限定的に可能 戸外でも介助なく歩ける</p>		
避難経路の方法	<p>(1) 言語での会話がわかる。 (2) 簡単な言語理解あり yes-no を表現できる。 (3) 筆談ができる。 (4) 言語理解は難しい。</p>		
※要配慮事項 停電するとエシ			

個別避難計画
を策定！

避難訓練
の実施



機能5 情報収集・発信



情報収集のためのアンテナを高くあげ、医療的ケア児等の暮らしを支える情報拠点を目指します。



- ★医療的ケア児等の暮らしに役立つアイデアを収集し、ホームページ等を活用して発信します。
- ★各地域の先進的な取り組みや、新しい事業所の立ち上げ、地域の相談窓口を紹介します。
- ★県内の親の会や家族会等を紹介し、仲間づくりを応援します。

ホームページ・ガイドブック・家族支援室 等により情報の収集・発信



機能6 権利擁護と虐待防止



医療的ケア児等が、自分らしく生きることを応援し、最善の利益と尊厳を守るための支援を行います。

- ★言葉での意思表示が難しい時も、しぐさや表情から意思や意向を受け止め、自分で決める権利を保障できるよう意思決定支援の輪を広げます。
- ★医療同意に悩むご家族のお気持ちを伺い、多職種の支援者とともに、意思決定に繋がれるよう支援します。
- ★慢性的な介護疲れのご家族を虐待やネグレクトに追い詰めないようレスパイトに繋げ、多機関チームによる見守り体制を構築します。



千葉県医療的ケア児等支援センター ほらいす



医療的ケア児等の地域のお友達とともに成長発達が促され、
地域であたり前の暮らしが保障される共生社会を目指します。